安全データシート
プロコンガードプライマー

JIS Z 7253 ： 2019 に準拠
作成日：　改訂日：2022/03/11　バージョン:

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称　：　プロコンガードプライマー
製品コード　：　1111812130002-2
整理番号　：　kisoka6412-19

会社情報

日産化学株式会社　化学品事業部　基礎化学品営業部
〒103-6119
東京都中央区日本橋二丁目５番１号
電話番号 03-4463-8140 FAX 番号 03-4463-8138

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途　：　工業使用:物質のそのような使用または工業用地の準備に使われる。

2. 危険有害性の要約

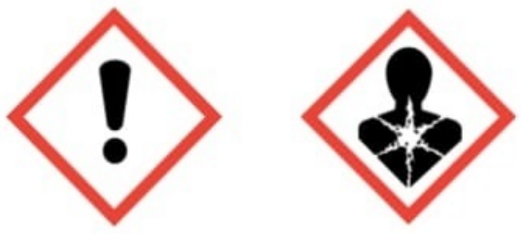
GHS 分類

物理的危険性	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	可燃性の高いエアゾール	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康有害性	急性毒性（経口）	区分 4
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない

	生殖毒性	区分 1A
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性　短期（急性）	分類できない
	水生環境有害性　長期（慢性）	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示
（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）　：危険

危険有害性（GHS JP）　：飲み込むと有害（H302）
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ（H360）

注意書き（GHS JP）

安全対策　：使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
取扱い後は手、前腕および顔 をよく洗うこと。(P264)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置　：飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)
口をすすぐこと。 (P330)

保管　：施錠して保管すること。 (P405)

廃棄　：内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　：混合物

一般名　：亜硝酸リチウム 40%水溶液

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
亜硝酸リチウム	40	LiNO2	(1)-1213	1-(3)-289	13568-33-7
硝酸リチウム	5	LiNO3	(1)-765	-	7790-69-4
水	≥ 54.699	H2O	-	-	7732-18-5
水酸化リチウム（ＬｉＯＨ）一水和物	< 0.3	HLiO. H2O	(1)-712	既存化学物質	1310-66-3
着色剤	0.001	非開示	非開示	非開示	非開示

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	：	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合	：	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	：	皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合	：	予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合	：	口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	：	対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	：	水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	：	情報なし
火災時の危険有害性分解生成物	：	有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具	：	適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

応急処置	：	出動は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。
保護具	：	適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第８項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	：	環境への放出を避けること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法	：	吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報	：	物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	：	情報なし
安全取扱注意事項	：	作業所の十分な換気を確保する。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 個人用保護具を着用する。
接触回避	：	情報なし
衛生対策	：	作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件	：	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料	：	情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	：	作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具	：	[換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	：	保護用手袋
眼及び／又は顔面の保護具	：	安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	：	適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル

環境へのばく露の制限と監視	：	環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：	液体
色	：	淡青色
臭い	：	無臭
融点	：	非該当
凝固点	：	情報なし
沸点	：	情報なし
可燃性	：	非該当
爆発限界（vol %）	：	情報なし
爆発下限界	：	引火せず
引火点	：	情報なし
自然発火点	：	情報なし
分解温度	：	情報なし
pH	：	8 - 10
動粘性率	：	情報なし
溶解度	：	情報なし
n-オクタノール/水分配係数（Log Pow）	：	情報なし
蒸気圧	：	情報なし

相対密度	：	情報なし
密度	：	1.2 - 1.3
相対ガス密度	：	情報なし
粒子特性	：	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	：	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	：	ｐＨ＝7 以下では、ＮＯx ガスを発生して危険である。
危険有害反応可能性	：	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	：	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第 7 項参照）。
混触危険物質	：	酸性物質とは絶対に混合してはならない（ｐＨ＝7 以下では、ＮＯx ガスを発生して危険である）。 その他混合を避ける物質としては、ヒドラジンおよびその水和物、過酸化水素または過マンガン酸カリウム等の酸化性物質、アンモニウム塩などがある（16.その他の情報を参照のこと）。
危険有害な分解生成物	：	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：	飲み込むと有害 経口 LD50 419.3mg/kg（マウス）経口摂取すると急性中毒を起こし、極めて危険。 症状としてはチアノーゼ、動悸、血圧下降が見られ、運動失調、血圧下降、虚脱、昏睡、呼吸麻痺を起こす。
急性毒性（経皮）	：	分類できない
急性毒性（吸入）	：	区分に該当しない(分類対象外)（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉じん、ミスト）

プロコンガードプライマー	
LD50 経口	419.3 mg/kg （マウス）
ATE JP（経口）	419.3 mg/kg bodyweight

皮膚腐食性／刺激性	：	分類できない 人の皮膚、粘膜に対して刺激性がある。

プロコンガードプライマー	
pH	8 - 10

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	：	分類できない 人の眼に対して刺激性がある。

プロコンガードプライマー	
pH	8 - 10

呼吸器感作性	：	分類できない
皮膚感作性	：	分類できない
生殖細胞変異原性	：	分類できない
発がん性	：	分類できない
生殖毒性	：	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

硝酸リチウム	
生殖毒性	本物質のデータはないが、リチウムを治療目的で摂取していた226名の妊婦に25名の先天性奇形を生じた。妊娠の可能性のある女性に対してリチウムは禁忌になっている（ACGIH（2001））。またリチウムは"Chemically Induced Birth Defects"（Birth Defects 3rd.（2000））で催奇形性物質としてあげられており、"Catalog of Teratogenic Agents"（Teratogenic 12th（2007））でもリチウム服用の妊婦において心臓奇形の出産報告が複数あり、ヒトに対する催奇形性が示唆されていることにより区分1Aとした。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)　：　分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露)　：　分類できない

誤えん有害性　：　分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般　：　本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性　短期（急性）　：　分類できない

水生環境有害性　長期（慢性）　：　分類できない

残留性・分解性

残留性・分解性　（分解性）自然界では、亜硝酸酸化細菌により酸化されて、硝酸塩になる。

生体蓄積性

生体蓄積性　情報なし

土壌中の移動性

土壌中の移動性　情報なし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性　：　分類できない

その他の有害な影響　：　追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法　：　許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG)　：　非該当

正式品名（UN RTDG)　：　非該当

容器等級(UN RTDG)　：　非該当

輸送危険物分類（UN RTDG)　：　非該当

海上輸送(IMDG)

国連番号（IMDG）	：	非該当
正式品名（IMDG）	：	非該当
容器等級(IMDG)	：	非該当
輸送危険物分類（IMDG）	：	非該当

海洋汚染物質

非該当

航空輸送(IATA)

国連番号（IATA）	：	非該当
正式品名（IATA）	：	非該当
容器等級（IATA）	：	非該当
輸送危険物分類（IATA）	：	非該当

国内規制

その他の情報	：	補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	：	名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第１号、第２号別表第９） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２、施行令第１８条の２第１号、第２号別表第９） 水酸化リチウム （政令番号 ： 320） (5%未満)
水質汚濁防止法	：	有害物質（法第２条、施行令第２条、排水基準を定める省令第１条）
消防法	：	非危険物
海洋汚染防止法	：	有害でない物質（施行令別表第１の２）
外国為替及び外国貿易法	：	輸出貿易管理令別表第１の１６の項
道路法	：	車両の通行の制限（施行令第１９条の１３、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第１２号・別表第２）
水道法	：	有害物質（法第４条第２項）、水質基準（平１５省令１０１号）
労働基準法	：	疾病化学物質（法第７５条第２項、施行規則第３５条別表第１の２第４号１）

16. その他の情報

その他の情報	：	記載事項は作成時点で入手できた情報に基づいておりますが、その内容を保証するものではありません。また、新しい知見により改訂することがあります。化学品には予見できない有害性がありうるため取扱いには細心の注意を払ってください。